

*画像はご本人・関係者の同意のもと使用しています。

地域の皆様との交流

7月8月の出来事



暑さのピークが去り、朝・夕は少しずつ過ごしやすい季節となってきました。旧盆のナカビに、新城自治会の子供育成会エイサーと、青年会エイサーの演舞が事業所前でありました。夕方に演舞して下さり、昼間の暑さを幾分か軽減することができました。それでも日差しは強く、気温も高い中で子供たちが元氣いっぱいエイサーを披露して下さい、入居者の方々は歓声をあげながら拍手している姿が印象的でした。それと同時に、

演舞している子供たちの体調を気遣う声も多く聞かれています。馴染み深い光景に、『今年も見ることができたね。嬉しいよ』と話され、夕食時まで興奮冷めやらぬ様子でした。子供育成会の方々、自治会長には、このような場を設けていただき、感謝の想いでいっぱいです。また夜には青年会エイサーも事業所前で演舞が始まり、気合の入った掛け声と、太鼓の音色にこの時期独特の雰囲気を感じました。

がじゅまる



便り

第27号

2018年9月10日発行

暑さを避けて気分転換



暑さのピークを避け、外気浴や散歩など屋外に出て五感を刺激しながら気分転換しています。時には事業所前のガジュマルの木の下でティータイムを取ることもしています。お日様に当たりながら骨が丈夫になるはずよと声掛けすると『そうね』と笑顔で返して下さいます。とびっきりの笑顔でした。

運営推進会議参加・歯科衛生士の口腔ケア指導



徐々に買い物外出

たまにはゆっくりと買い物もいいねと、お出かけしてきています。色々な品物を見ながら、選んでカゴに入れ、お会計をすませています。『楽しかった！また来ようね』と話されていました。



働き者で賞♪頑張っているで賞♪

我がグループホームの頑張り屋さんの方々は、日々様々な場面で活躍されています。入居者の皆さんの生活を支える職員と共に、各々が得意とする掃除・洗い物・食事の下ごしらえなど、役割を担って手伝って下さっています。いつもありがとうございます。感謝♪感謝♪



それぞれの想いを短冊に寄せて

今年は全員で短冊書きにトライしています。何気ない声掛けと会話から職員が思いを聞き取り、別紙に大きな字で書いて皆さまの前に置くと、その紙を見ながら全員が短冊を書くことができました。出来栄もよく、しばらく掲示板に展示し、面会に来られたご家族も喜んで下さりました。

